

2021年度
新潟大学歯学部同窓会学術セミナーⅢのご案内

オンライン講演会

歯科治療時における「息が苦しい」に対処する

講師 新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野
瀬尾 憲司 教授

《ご略歴》

1990年 新潟大学歯学部附属病院第2口腔外科 医員
1992年 新潟大学歯学部附属病院 助手
1994年 トロント大学歯学部生理学教室 客員研究員
1995年 新潟大学歯学部附属病院 助教授
2001年 新潟大学大学院医歯学総合研究科 助教授
2007年 新潟大学大学院医歯学総合研究科 准教授
2010年 新潟大学大学院医歯学総合研究科 教授



日時

ライブ配信 (Zoom)

2021年11月28日(日) 10:00~12:00

オンデマンド配信 (同窓会HP)

2021年12月6日(月)~12月26日(日)

定員

ライブ配信 100名(申し込み順)

※制限人数以後の方はオンデマンド配信のみとなります

参加費

同窓会員・準会員 歯科医師 2,000円

同窓会員・準会員以外の歯科医師・医師 4,000円

歯科衛生士を含む歯科医師・医師以外の職種 無料

新潟大学歯学部同窓会員・準会員で、同窓会費の新規および
現在口座自動振替利用会員、さらに前納制度払い込み済み
卒業5年目以内の方は無料です。

社会の高齢化、新型コロナウイルス感染症の拡大・遷延に伴い、様々な合併症を有する患者に歯科治療を行う機会が増加しており、今後はさらに多種多様な合併症を有した患者の治療を行わなければならない。一方、歯科治療時における患者死亡の原因には気道閉塞が一番多い。歯科治療関連死を分析したシステマチックレビュー(Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol 2017)では、その原因が麻酔・鎮静法関連で最も多く、心血管系合併症、感染、気道系の合併症が続く。呼吸器系の問題による死亡例は、他の原因による例と比較して治療後100時間以内と早期に発生していた傾向がある。したがって診療する側の緊急対応などに対する訓練が重要であると指摘されている。

では患者が訴える「息が苦しい」とは、単純に気道が原因として考えていいのかというと、それは「NO」である。呼吸苦は循環系など他の原因で発生することも少なくない。そこで、本セミナーでは歯科治療前、中、後の患者が訴える呼吸苦に対して、どのように考えなければならないかを整理して、それぞれに対して適切な対応法を習熟することを目標とする。

申し込み方法

※以下の必要事項を新潟大学歯学部同窓会学術部(gakujuutsu@al-dent-niigata-u.jp)にメールでご連絡下さい。タイトルは「同窓会学術セミナーⅢ 申込」として下さい。

※申込締め切り:ライブ配信は2021年11月15日(月)。オンデマンド配信は2021年11月29日(月)。

＜必要事項＞ 氏名:

出身大学:

卒業年度(何期):

メールアドレス:

※携帯電話から送信する場合は必ずドメイン(@al-dent-niigata-u.jp)指定受信の設定をして下さい。

※メール受け取り後、受付完了のメールを送信いたします。

※受付完了メールに参加費の振込先及び入金期日を記載いたします。入金期日までに参加費をご入金下さい。キャンセルの場合は、ご入金いただいた受講料の返金は行いません。

※申込メール送信後、5日経過後も返信がない場合、お手数ですが再度メールを送信していただくか、同窓会事務局へ(Tel:025-229-4166)ご連絡下さい。

※日本歯科医師会会員の先生方は、日本歯科医師会生涯研修事業の単位を取得できます。
単位登録は同窓会学術部で一括して行います。

※オンライン講演会終了後にアンケートをお送りします。アンケートにお答えいただいた方のみ、日本歯科医師会生涯研修事業の単位登録を行います。

※詳細は講演会開催日が近付きましたら、メールにてご案内いたします。

お問い合わせ先 新潟大学歯学部同窓会学術部
gakujuutsu@al-dent-niigata-u.jp